

ご存じですか？点検整備不良における車両への影響について

平素は日本トレクスのトレーラをご愛用賜り厚くお礼申し上げます。

車両購入時にご案内しています、「新車1ヵ月点検」や定期的な「増し締め作業」、「給油・給脂作業」がされていないと、次のような事例が発生し大きな修理が必要となります。お客様におかれましては、点検整備の重要性についてご理解いただき、整備工場様へ同封の「点検整備に於いてのお願い」の内容を必ず実施していただくようお願いいたします。

事例①

懸架装置の増し締め作業が出来ていないことによる不具合。

【ウェアプレート摩耗】

新品



摩耗



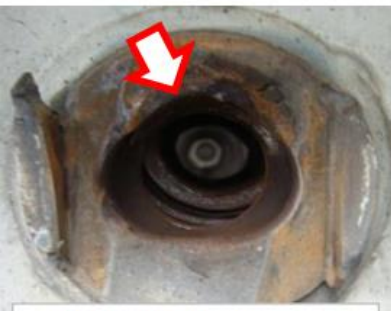
ウェアプレートの摩耗
(トレーリングアーム
ブッシュとの当り面)

【増締めされていないため、 ピボットボルトの摩耗が大きい事例】



ピボットボルトの摩耗
(ハンガーボスとの当り面)

【ハンガーボスとスプリングハンガーの溶接を伴う修理が必要な場合】



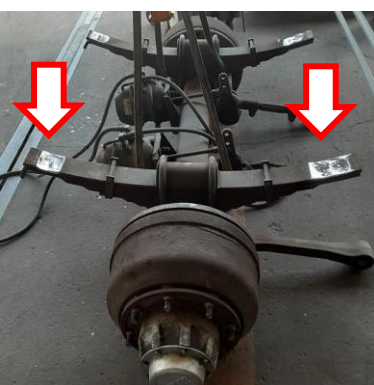
ハンガーボスの摩耗
(ピボットボルトとの当り面)



事例②

リーフスプリングへの塗布忘れによる不具合。

【リーフスプリングの偏摩耗】



【ロッカーアームの摩耗による破損】



リーフスプリングと擦れて
ロッカーアームが破損 (穴あき)